

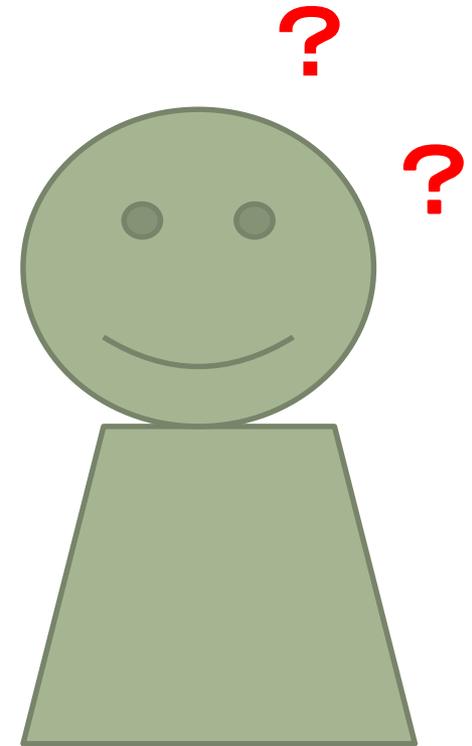
地域社会において
健康増進を高める
ウェルビーイング視点の気づき

龍谷大学
須賀英道

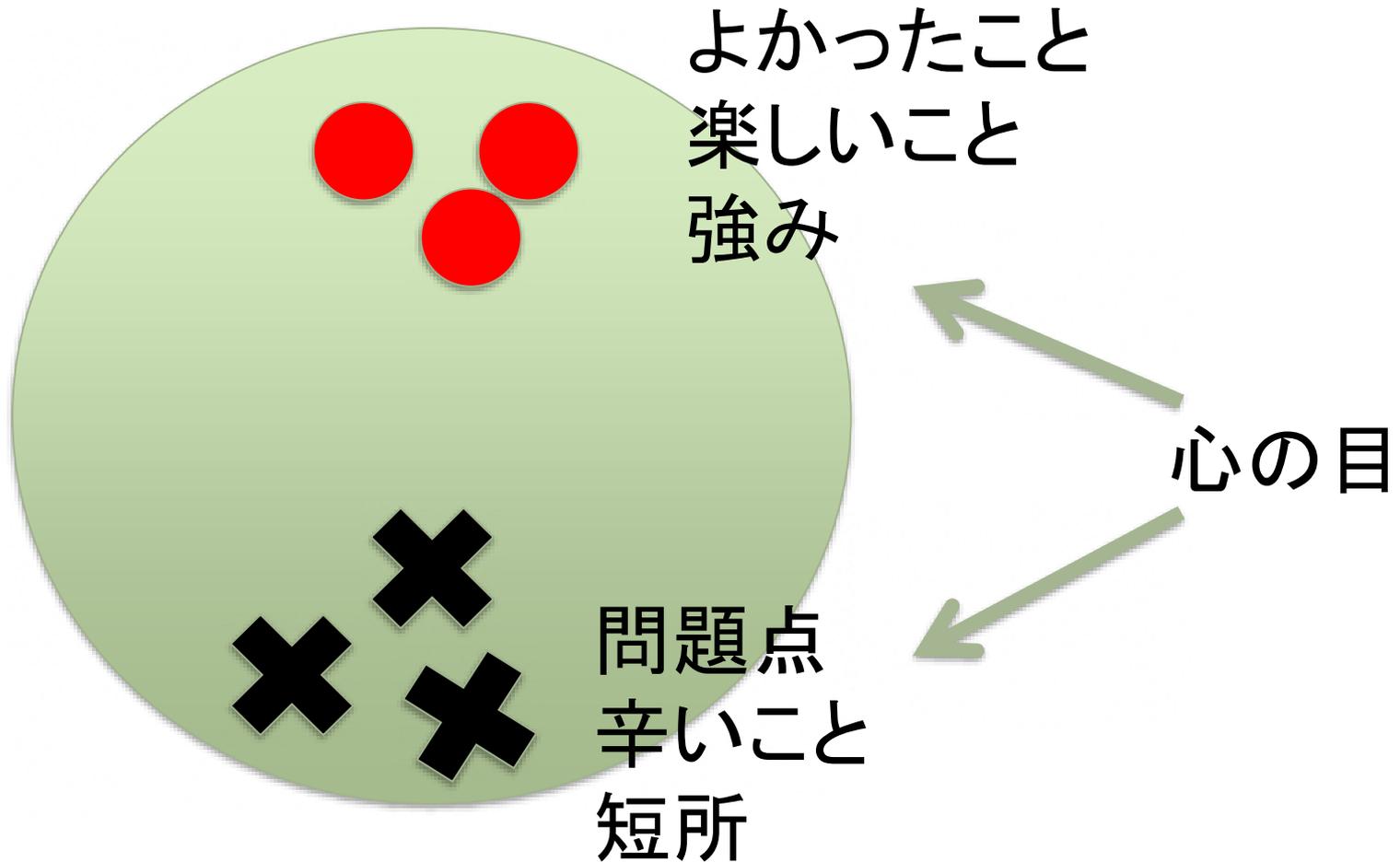
Q 考える時間

あなたの1週間をふりかえろう

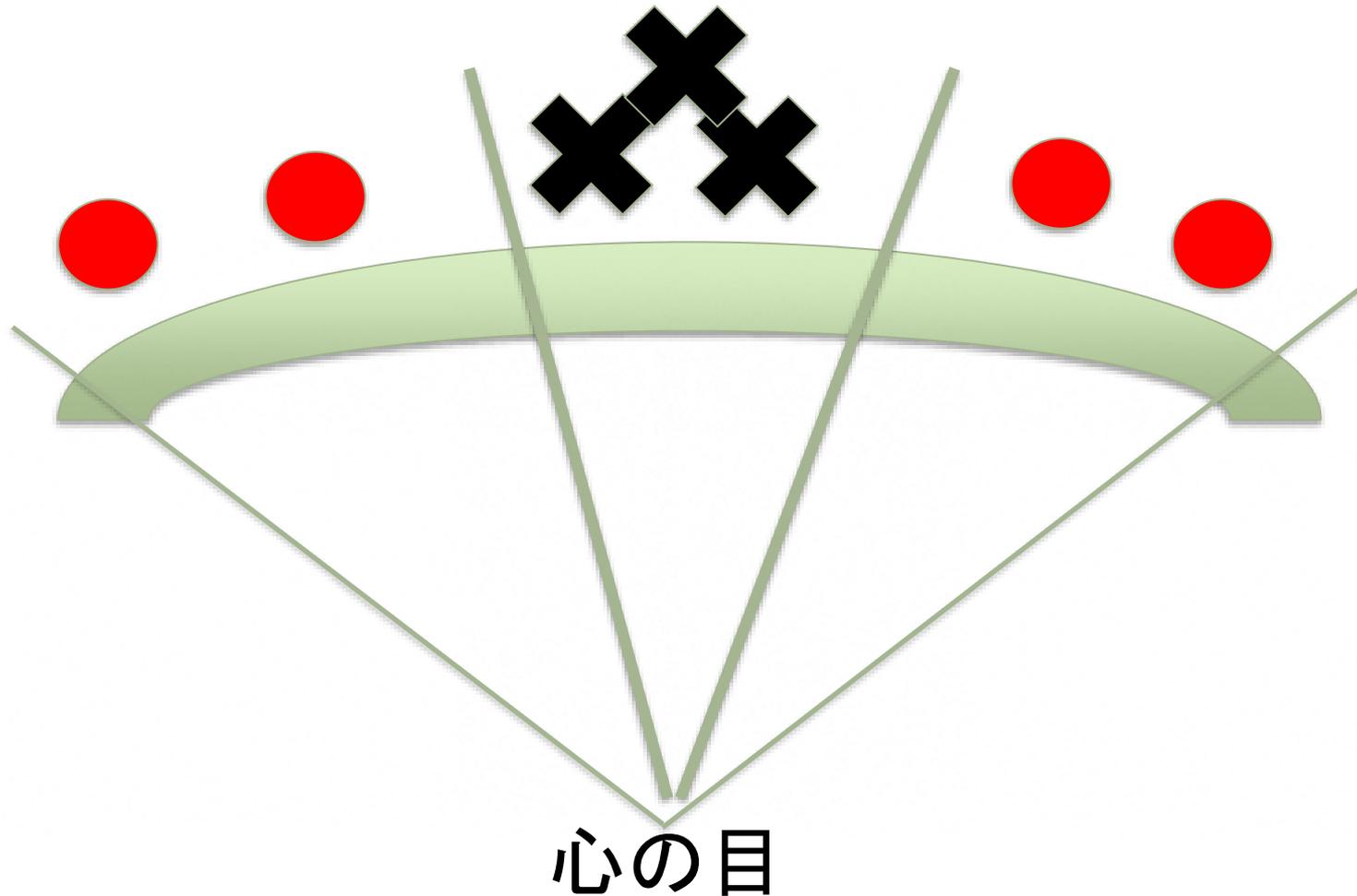
この1週間に
どんなことを
体験したのでしょうか



自分のふりかえり

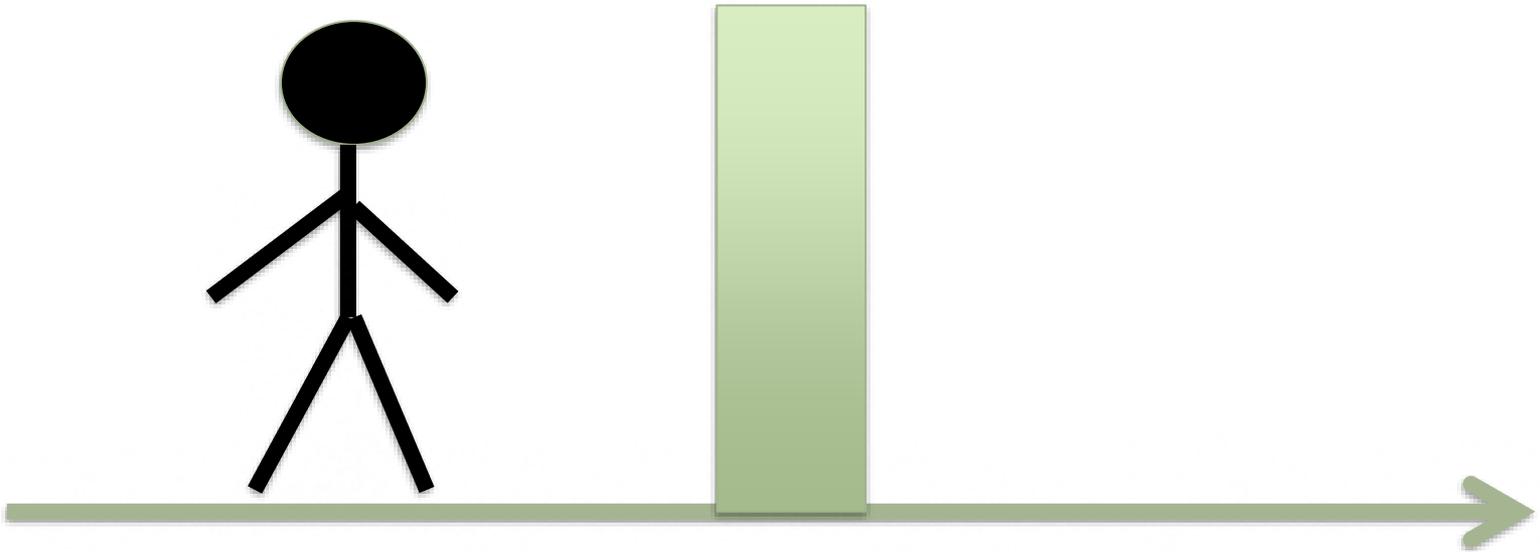


問題をかかえる状況に会うと
視野が狭くなるはなぜ？



Q考える時間

壁に突き当たった時
あなたはどうする？



時間は進行して止まらない

Q考える時間

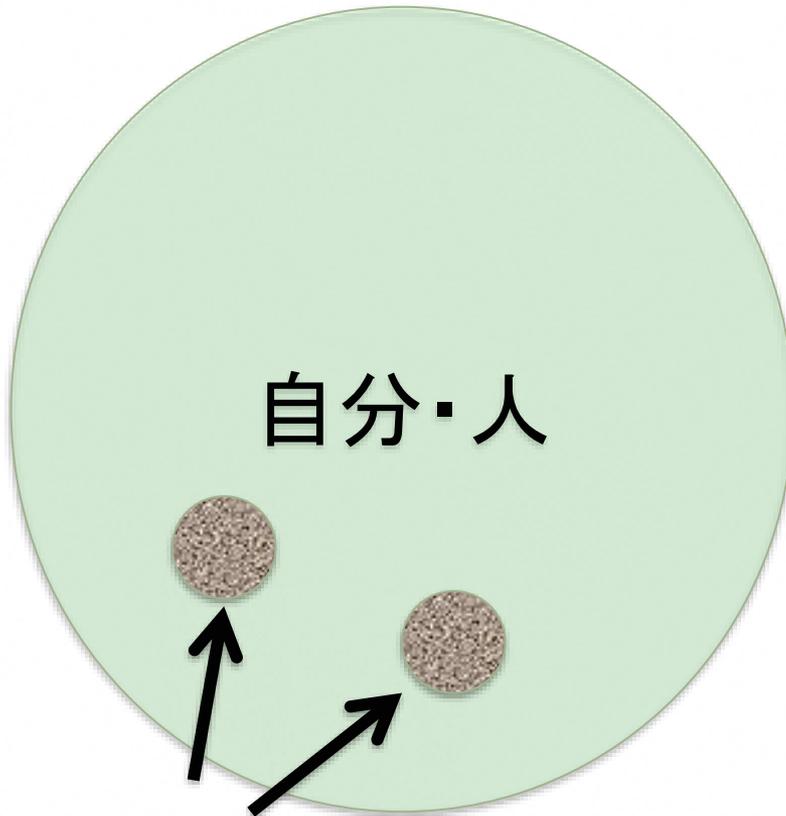
この表現の違いは？

- 1) うつ病の人 I **am** a depressive patient.
- 2) うつ病を持つ人 I **have** depression.

「病気になった人」のとらえかた

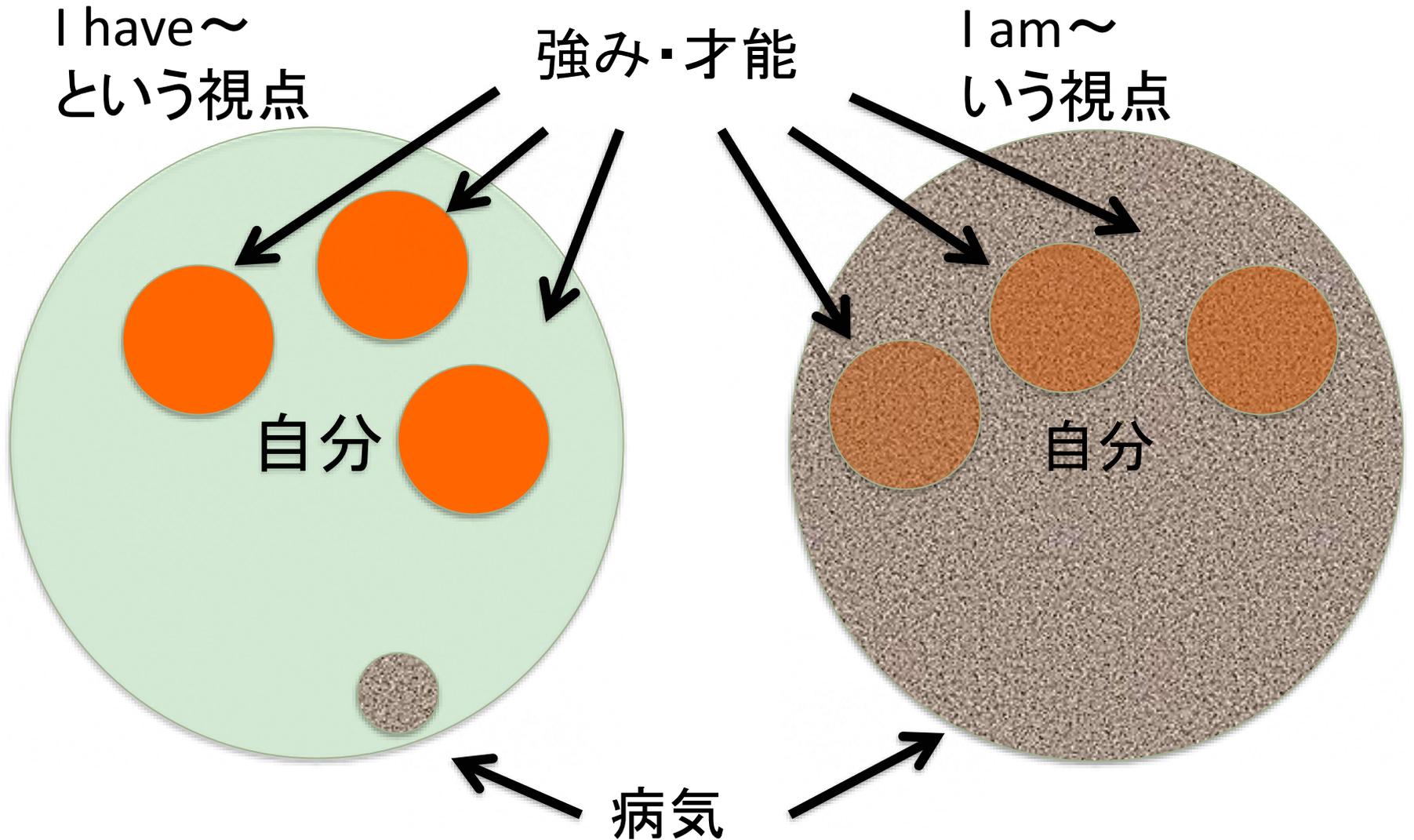
I **have** depression.

I **am** a depressive patient.



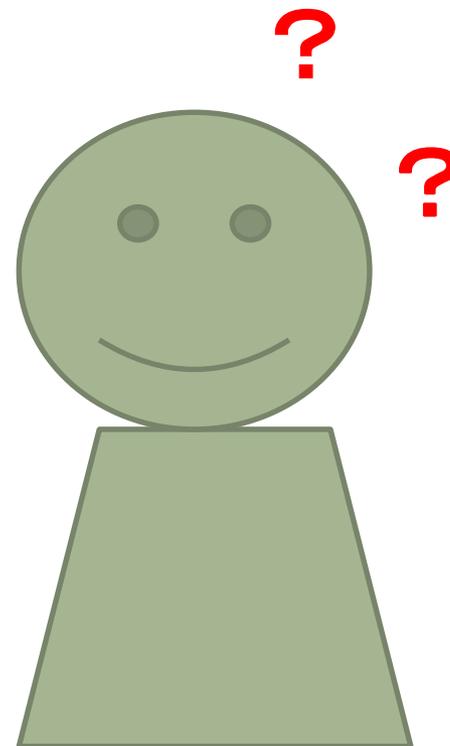
病気

「病気になった人」のとらえかた



Q 考える時間

今日からタバコを
やめようという
強いモチベーションを
起こすことのできる
話題とは？



これまでの手法

タバコを吸う⇒肺がんになる
だから、タバコをやめよ

問題をもっていると⇒悪くなる
だから、問題をなくせ！

リスクマネジメント手法(問題解決手法)

この手法でうまくいったか？

こちらの方が
効果あり！！

吸わないと良いことが生じる

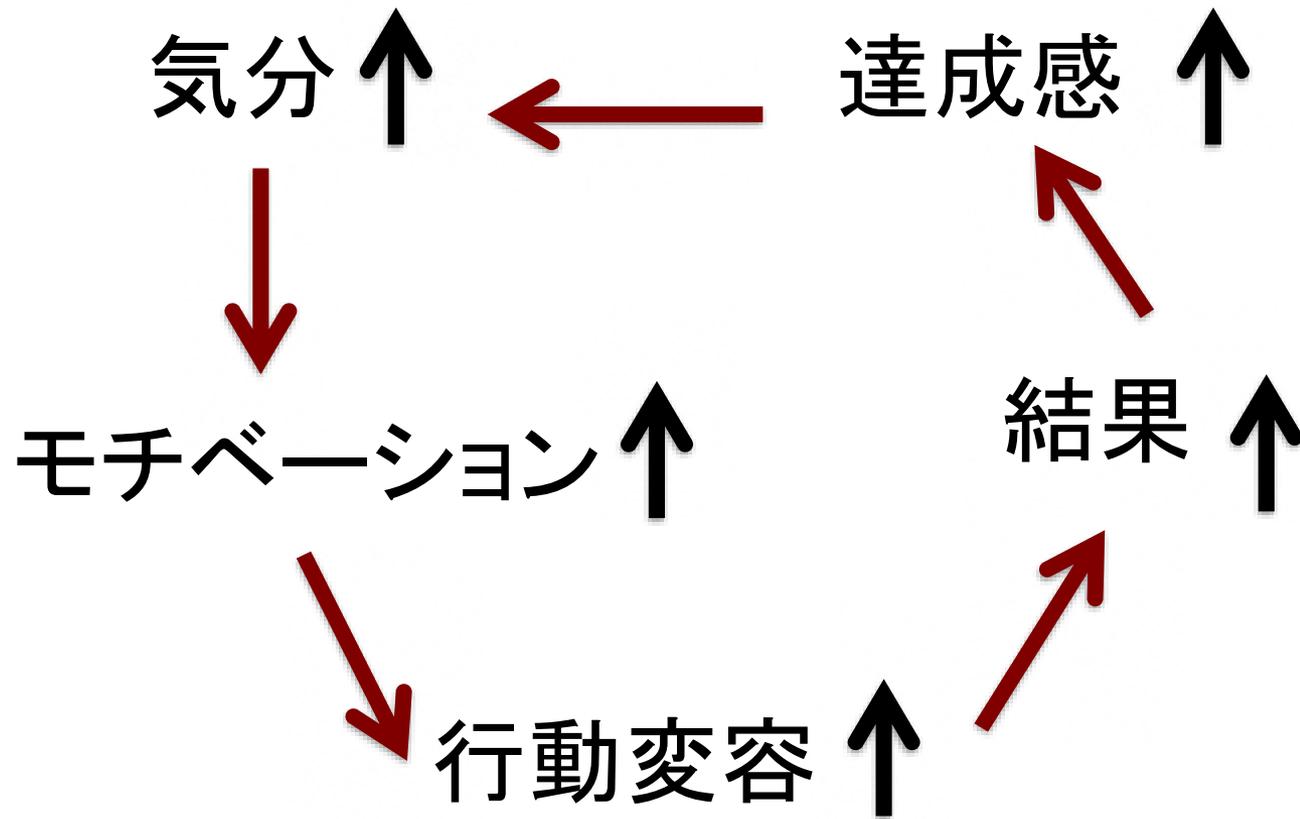
例) 食事がおいしい
口腔内がさっぱり
お金が貯まる、、、、

食事を作ってくれた人への感謝
食事を作ってくれた人からの反応

家族での今後の楽しいことを広げる

これがウェルビーイング手法

気分・意欲の向上メカニズム



お勧めできる ウェルビーイング手法の 5つ

Well-being実践プログラム
(須賀, 2019)から

- ① 目標を決めて行動し、達成感を得る
- ② 感謝の気持ちを感じる
- ③ 自分の強みに気づき伸ばす
- ④ 自己肯定し、自分の成長に気づく
- ⑤ 日常会話を楽しくする

達成感の得られること

-
- 掃除、片付け
 - 散歩、ジョギング
 - スポーツ
 - 楽器
 - モノ作りなど



目標設定してスタート！

あなたも感謝ワークをしよう
ありがとう日記 ★★
毎日つけてみよう

月	火	水	木	金	土	日
お母さん 弁当あり がとう	お父さん 携帯で連 絡ありが とう	お母さん 弁当あ りがとう	お兄さん 食事の準 備手伝っ てくれて ありがとう	Aさん 楽しい会 話ありが とう	お父さん 買い物あ りがとう	Bさん 一緒に食 事ありが とう

人が一番やる気が出るのは？

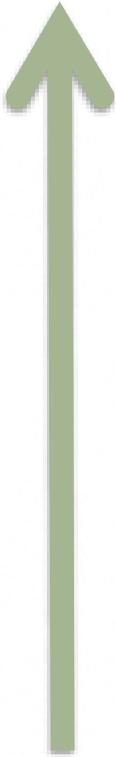
欠点修正や問題点の
解決をしているとき
ではない

やりがいを感じるの
は強みを生かしてい
るとき

強みに磨きを
かけている時が
わくわく楽しい

強みを蓄積しよう

強みの蓄積
自己の成長に喜びを持つ

- 
- ④
 - ③
 - ②
 - ①

強みのノート★★に
気づいた強みを
書き足していきましょう

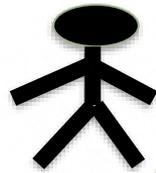
人生で成果を出す方法

強みアプローチ	弱みアプローチ
強みを見つけ 磨きをかける	欠点を見つけ 修正する

ウェルビーイング手法によって自己肯定へ

自己成長を知る

目指したいレベル

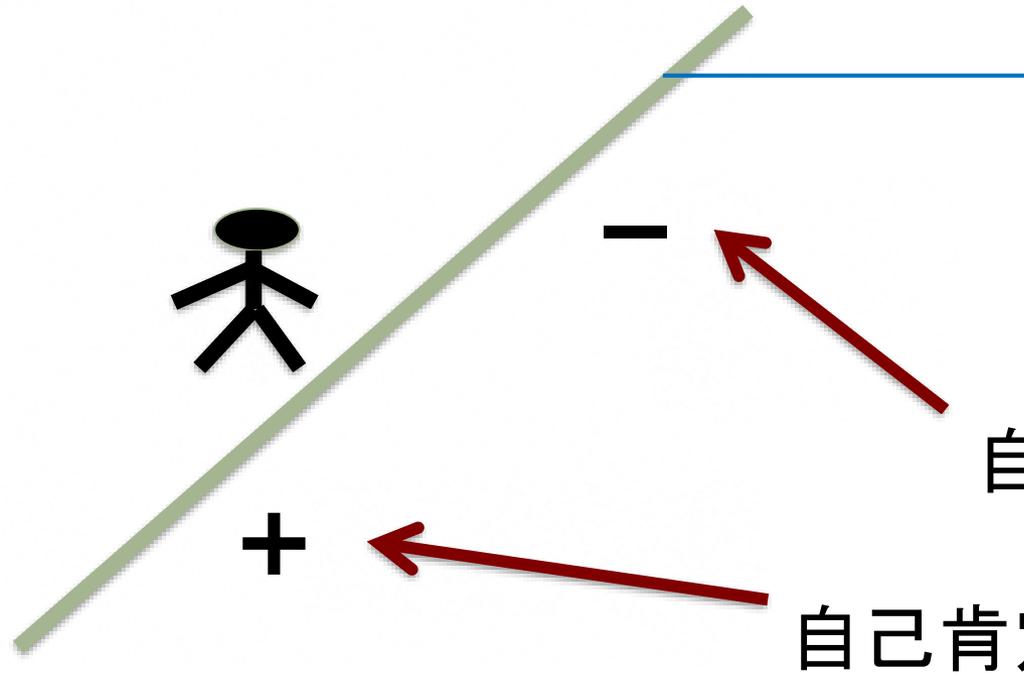


-

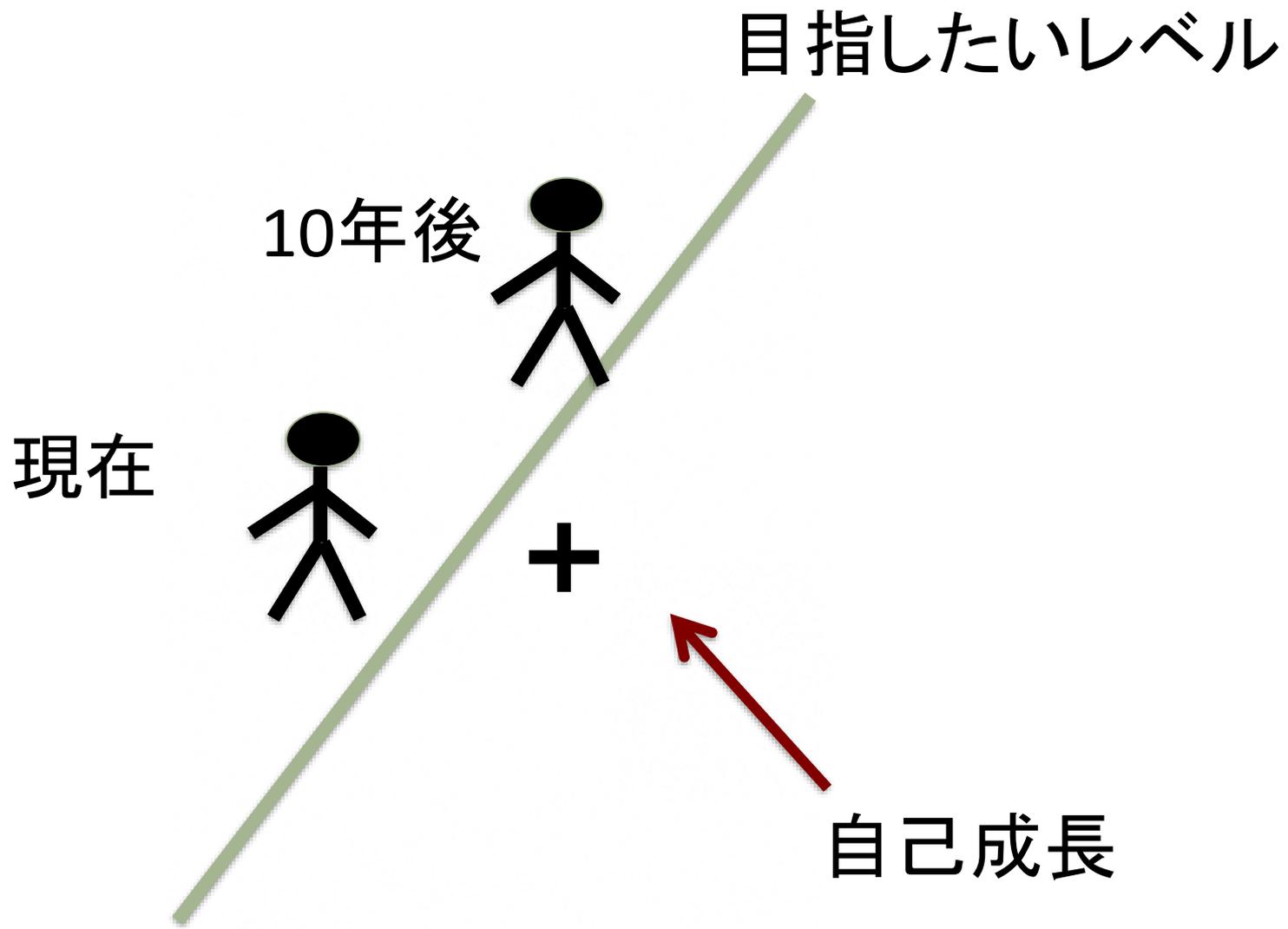
自己否定

+

自己肯定



自己成長を知る



楽しいコミュニケーション ワクワクしてくる会話の基本

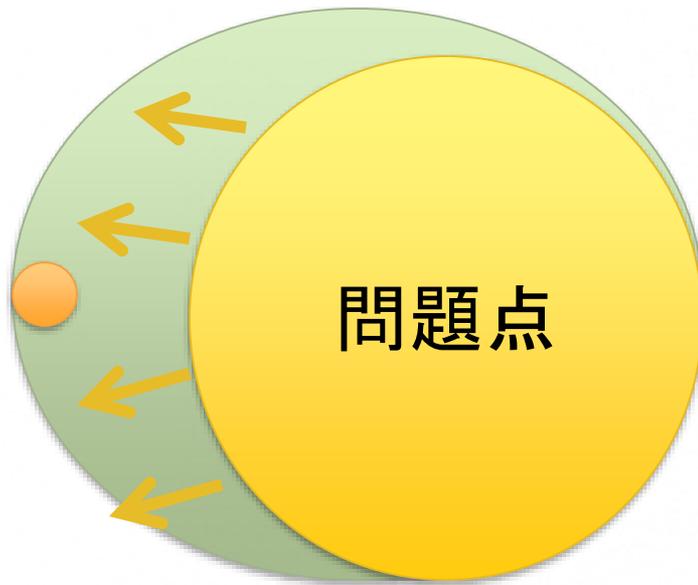
- ① キャッチーボール
 - ② 共通点を見つけ共感
 - ③ 話題を将来の可能性にする
- 補助的に
- ④ 肯定
 - ⑤ ポジティブな言葉を使う

これで**100%笑顔**になる！

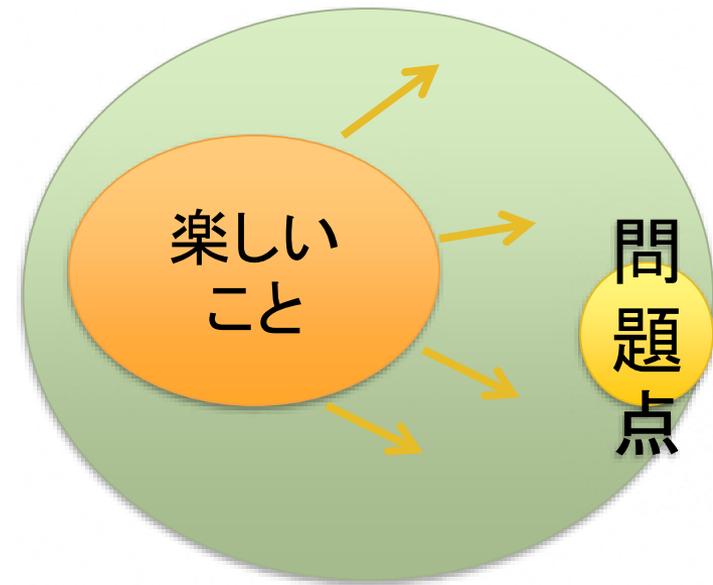
さらに、相手の良い点に気づく(ほめる) ウェルビーイング思考
会話が認知症予防にも効果

コミュニケーション意識からみた 抱える問題点のとらえかた

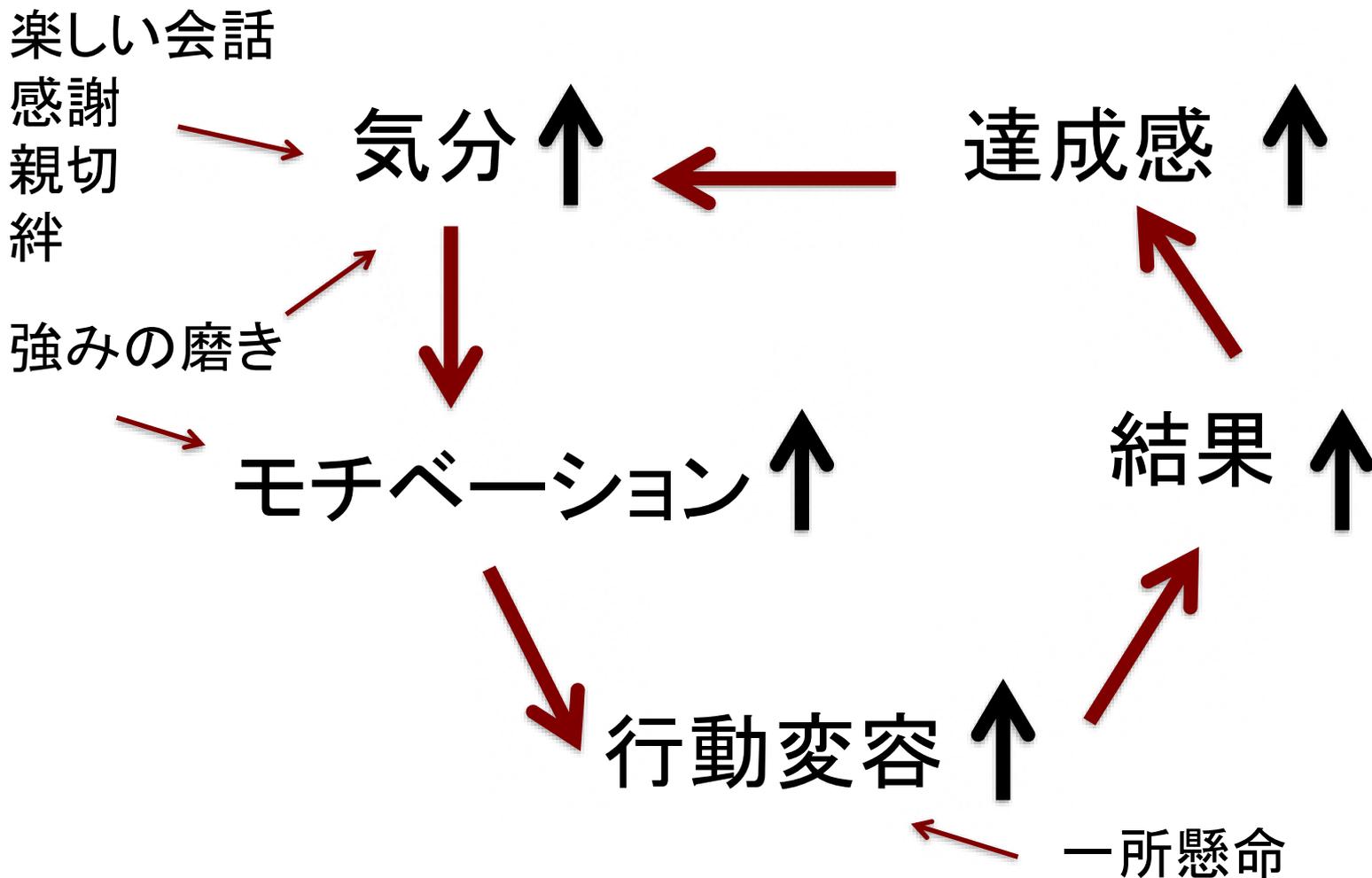
問題点を視点とした会話
つらくなっていく



人を視点とした会話
楽しくさせる



気分・意欲の向上メカニズム



パソジェネシス pathogenesis

- 病因追及論
- なぜ、
病気になったのか
- 問題解決思考
原因の除去
(POS: problem
orientated system)

サルートジェネシス Salutogenesis (Aaron Antonovsky, Israel)

- 健康創生論
- どうしたら、
健康になれるか
- 人生への
資源(リソース)の活用
(WOS: wellness
orientated system)

サリュートジェネシスの時代 個人より環境へ

自分の人生を豊かに生きるために
自分のネガティブを知り、ポジティブ手法を活用
自分の生きる環境のリソースを活用
家族、社会への絆を深める
生きがいを意識する



草津市では
健康で幸せな都市（健幸都市）づくりを目指している
これこそ健康づくりのための環境重視視点のあり方



働き方改革のなかで、
幸せに健康的に働いて人生を豊かに生きるために—
 精神科医が、長年の臨床経験と最近のポジティブサイコロジーの実証結果をもとに、
 「簡単な手法で働く人々の心を元気にするステップ」をわかりやすく図解！

- ・社内外の研修やトレーニングのテキストブックとして。
- ・セルフケアのためのワークブックとして。

